

路地百選推薦書【No.262】

推薦者氏名：事務局

推薦する路地（のまち）の名称	佐渡相川の路地
所在地	新潟県佐渡市相川上町

【推薦する理由（路地のよいところ）】

佐渡の北側、佐渡金山の麓、江戸時代に佐渡奉行所が置かれ、佐渡の中心地だった。上町は段丘上の奉行所（復元）の周りに形成されている。

幅員 4～6mの京町通りを中心として木造の柿渋色の建物が街並みを形成し、そこから直角方向にあばら状に路地が伸びている。また、段丘下の下町に向かって階段状の路地が伸びている。時鐘楼が残り、明治時代の裁判所の建物と煉瓦塀などが味わいのある景観を形成している。



左上：煉瓦塀と路地
右上：時鐘楼
左中：あばら路地
右中：下町への階段
路地
左下：復元された奉
行所
右下：メインストリ
ート京町通りの
街並み



※路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。

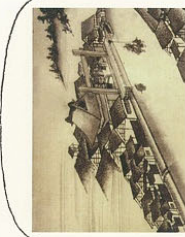
道なりに歩いておおよそ10分(約500m) ※坂道多し

海側



冬は海からの北西風が吹き荒れる!

北沢浮遊運鉱場へ坂道下りてすぐ



江戸時代の佐渡奉行所
(木更森蔵)

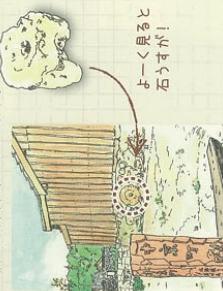


レンガ屏の通り

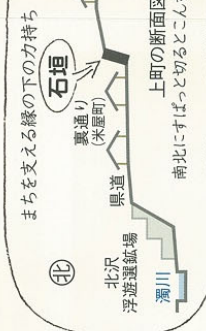
明治時代のレンガ塙です。塙の向こうにあるのは同時代に建てられた裁判所です。今は美術館として使われています。通りの奥に見えるのは時鐘楼で、江戸時代は鐘で時刻を知らせていました。今も地元の人々が朝夕に鐘を聞いています。

「かくれ石うす」を探せ!

鉱石をすり潰すための石うすが、石垣や石積みにも再利用されています。



所々にある櫓柱に町名が説明あり。櫓柱は、佐渡を代表する無名建築。上町にも櫓柱あり。



まちを支える緑の下のカたち

石垣 京町通り 北沢 浮遊運鉱場 濁川

南北にすばっと切るとこんな感じの地形

上町の断面図

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町

相川弥十郎町